



西田俊英 《コロボックルの月》 足立美術館蔵

特別展

歌会始
御題によせて

美
minori

令和3年 2/26(金) ≫ 3/23(火)

- 入館時間／午前9時～午後4時(観覧は午後4時30分まで)
- 休館日／木曜日 ●観覧料／大人500円、小中学生100円
- 会場／式年遷宮記念 神宮美術館 展示室I・II

主催／式年遷宮記念 神宮美術館 後援／三重県教育委員会・伊勢市教育委員会・毎日新聞社・NHK津放送局

講演会

- 講師／^{にし だ しゅん せい}西田俊英氏 (日本藝術院会員、日本美術院理事・同人、武蔵野美術大学教授)
- 演題／「^{え みちしるべ}画は道標、そして夢」 ●電話申込 [2月1日(月)より、定員になり次第受付終了]
- 日時／令和3年3月13日(土) 午後1時30分より ●場所／神宮徴古館 別館2階会議室

※ 新型コロナウイルス感染症予防のため、展覧会・企画内容は変更となる場合があります。最新の情報はホームページをご覧ください。

式年遷宮記念
神宮美術館

〒516-0016
三重県伊勢市神田久志本町1754-1(倉田山)
TEL 0596-22-1700
<http://www.museum.isejingu.or.jp>

特別展

実

minori

歌会始
御題によせて



五味清吉 《木花之佐久夜毘賣》 笠間日動美術館蔵



室瀬和美 《蒔絵螺鈿刀子箱「葡萄」》 個人蔵



約30点の「実」に込められ表現された美術・
工芸作品の数々をご覧頂きたく存じます。

- ①「実」——人と自然との関わりの中で
見いだされた美
- ②「写実」——描き出された美の本質
- ③「故実」——我が国に受け継がれる
伝統と美

本展覧会では、左記の3つにテーマを
絞ります。

「実」には数多くの意味が存在します。
草木の「み」そのものを意味するだけで
なく、「みのる」「みのり」と読めば、実が
なる様子、また広く豊作や豊漁のことも
意味します。更には「実」を含む熟語で
は、「写実」のように本質を写し描き出す
ことを意味する言葉や、「故実」のように
古くからの決まりや慣わしを指す語も
あります。

神宮美術館では毎年春の嘉例として
「歌会始」の御題によせた展覧会を開催
しており、本年は「実」にちなんだ作品を
展示します。



西田俊英 《吉備の鶴「鳴き合い(右)・誕生(左)」》 足立美術館蔵

出品作品のご紹介(二部)順不同

日本画

- 西田 俊英 《コロボックルの月》 足立美術館蔵
《吉備の鶴 鳴き合い・誕生》 足立美術館蔵
- 富岡 鉄斎 《幽風詩意図》 清荒神清澄寺 鉄斎美術館蔵

洋画

- 黒田 清輝 《赤小豆の簸分》 ポーラ美術館蔵
- 五味 清吉 《木花之佐久夜毘賣》 笠間日動美術館蔵
- 坂本 繁二郎 《菊菴童と中将面》 ポーラ美術館蔵

書

- 井茂 圭洞 《國のまほろば》 神宮美術館蔵

工芸

- 室瀬 和美 《蒔絵螺鈿刀子箱「葡萄」》 個人蔵
- 吉田 文之 《紅牙撥鏤尺》 神宮美術館蔵
- 北大路魯山人 《大鉢「花もみじ」》 神宮徴古館蔵



交通のご案内

- 近鉄宇治山田駅、五十鈴川駅、JR伊勢市駅より徴古館
経由の外宮内宮循環バスで徴古館下車 徒歩3分
- 「CANバス」利用なら徴古館下車すぐ
- 近鉄宇治山田駅よりタクシーにて5分
- 伊勢自動車道 伊勢インターチェンジより約2km